【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和2年2月6日(2020.2.6)

【公開番号】特開2019-78547(P2019-78547A)
【公開日】令和1年5月23日(2019.5.23)
【年通号数】公開・登録公報2019-019
【出願番号】特願2017-203417(P2017-203417)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｄ　5/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｄ　5/12　Ｈ
Ｇ０１Ｄ　5/12　Ｎ

【手続補正書】
【提出日】令和1年12月17日(2019.12.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
磁気発生部（１１、３１、４１）と、
前記磁気発生部との相対位置に応じた信号を出力する信号出力部（１３）と、
補正値を算出する補正値算出部（１４、２１）と、
前記補正値および当該補正値の算出時に使われる各種値を記憶する記憶部（１５）と、
前記信号出力部の出力信号に基づく実出力値を前記補正値で補正する補正部（１４）と、
前記補正部により補正された値に基づき前記信号出力部に対する前記磁気発生部の相対位置を算出する位置算出部（１４）と、
を備え、
前記補正値算出部は、
前記実出力値と理想出力値との差分である一次差分を算出し、
所定の計測範囲内において予め設定されたｎ個の補正点における前記一次差分を仮の補正値に設定して補間処理を実施し、
前記補間処理後の出力値と前記理想出力値との差分である二次差分を算出し、
前記ｎ個の補正点に対応する前記仮の補正値を前記二次差分に基づき１回だけ微調整して前記補正値とする
位置検出装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
補正値算出部は、実出力値と理想出力値との差分である一次差分を算出し、所定の計測範囲内において予め設定されたｎ個の補正点における一次差分を仮の補正値に設定して補間処理を実施する。また、補正値算出部は、補間処理後の出力値と理想出力値との差分である二次差分を算出し、ｎ個の補正点に対応する仮の補正値を二次差分に基づき１回だけ微調整して補正値とする。